

『令和6年10月15日、16日、  
17日、18日、21日開催』

一般会計及び各種特別会計  
決算審査特別委員会委員長報告

【令和6年12月定例会】

委員長 青山聖子

先ほど議長から報告がございましたとおり、委員長に不肖私が、副委員長に福森悦子委員がそれぞれ互選されておりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、去る9月定例会において当委員会に審査を付託され、閉会中の継続審査となっておりました議案第147号「令和5年度川口市一般会計及び各種特別会計決算認定について」、10月15日から18日まで及び21日の5日間にわたり、慎重に審査いたしましたので、以下、その審査概要と結果についてご報告申し上げます。

最初に、審査の方法については、各常任委員会の所管事項別に審査を行い、一般会計は質疑のみとし、最終日の歳入審査終了後に討論、採決を行いました。

また、一般会計歳入のうち、第14款「分担金及び負担金」ないし第17款「県支出金」まで及び第23款「市債」については、一般会計歳出審査の際、関係する歳入について併せて審査を行いました。

さらに、特別会計については、各会計ごとに質疑、討論、採決を行なったところであります。

なお、決算書類にかかわる「主要な施策の成果に関する説明書」中、歳出の部、第3款「民生費」第3項「児童福祉費」における一部訂正について委員会に報告し、了承された次第であります。

また、決算審査に係る資料として建設工事契約状況一覧及び建設事業予算箇所付未執行事業一覧がそれぞれ提出されておりますので、ご報告申し上げます。

それでは、総務常任委員会にかかわる決算についてご報告申し上げます。

初めに、第1款「議会費」を議題といたしましたところ、質疑なく、審査を終了いたしました。

次に、第2款「総務費」を議題といたしましたところ、一般管理費にかかわり、同和対策事業の決算額が前年度より増額した理由について、防犯対策費にかかわり、防犯カメラ設置費補助金における防犯カメラの設置台数について、企画費にかかわり、企業版ふるさと納税マッチング支援事業の実績について、文化推進費にかかわり、コンストラクションマネジメントの導入効果について、賦課徴収費にかかわり、FP納税相談等業務委託料における相談実績について等、質疑応答の後、「総務費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第11款「公債費」ないし第13款「予備費」を議題といたしましたところ、質疑なく、審査を終了いたしました。

次に、第2款「総務費」に係る歳入を議題といたしましたところ、総務費委託金にかかわり、自衛官の入隊者数の推移について等、質疑応答の後、「総務費」に係る歳入に対する質疑を終了いたしました。

次に、「川口駅西口地下公共駐車場事業」及び「川口駅東口地下公共駐車場事

業」の両特別会計決算を一括議題といたしましたところ、質疑なく、一括採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、「交通災害共済事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、電子申請を開始したことによる効果について等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、福祉保健常任委員会にかかわる決算についてご報告申し上げます。

初めに、第3款「民生費」を議題といたしましたところ、住民税非課税世帯等臨時特別支援事業費にかかわり、翌年度への繰越分を含めた執行率について、保育所費にかかわり、保育士賃金補助事業の支給実績について、児童健全育成費にかかわり、自治体マイナポイント事業負担金の詳細について等、質疑応答の後、「民生費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第3款「民生費」に係る歳入を議題といたしましたところ、民生費負担金にかかわり、保育所児童保護者負担金における不納欠損及び収入未済の件数について等、質疑応答の後、「民生費」に係る歳入に対する質疑を終了いたしました。

次に、「介護保険事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、賦課徴収費にかかわり、当該年度における差押えの件数及び金額について等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、「母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、質疑なく、採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、第4款「衛生費」第1項「保健衛生費」を議題といたしましたところ、予防費にかかわり、難病支援事業の決算額が前年度と比べ大幅に減額となった理由について、保健活動費にかかわり、新型コロナウイルスワクチン接種関連業務委託料の詳細について等、質疑応答の後、「衛生費」第1項「保健衛生費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第4款「衛生費」第1項「保健衛生費」に係る歳入を議題といたしましたところ、保健衛生費県負担金にかかわり、予防接種事故対策費負担金の詳細について等、質疑応答の後、「衛生費」第1項「保健衛生費」に係る歳入に対する質疑を終了いたしました。

次に、「国民健康保険事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、歳入にかかわり、賦課限度額の改定における対象世帯数及び影響額について、過去3年間の収納率の推移について等、質疑応答の後、討論へと移行し、まず、医療給付費分及び後期高齢者支援金等分の賦課限度額がそれぞれ引き上げられ、負担増となったことから反対とするとの意見。

また、本市の国民健康保険財政の厳しい状況が続くなか、収納率向上対策により、国民健康保険税の現年度分の収納率が向上しているほか、特定健康診査の受

診率が向上しており、マイナ保険証への切り替えについても、適切に事務を進められ、医療費の適正化や質の高い医療の提供に取り組んでいることから賛成するとの意見。

さらに、持続可能な国民皆保険制度を存続させるためにも、国民健康保険事業は大変重要な事業であり、特に低所得世帯に対しての国民健康保険税の軽減策も実施され、低所得世帯にも配慮された執行となっていることから、賛成するとの意見がそれぞれ述べられたる後、採決の結果、起立者多数で認定することに決しました。

次に、「後期高齢者医療事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、一般管理費にかかわり、人間ドック検診料助成金が見込みを下回った理由について等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、「看護学校事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、看護学校手数料にかかわり、入学選考手数料が見込みを下回った理由について等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、環境経済文教常任委員会にかかわる決算についてご報告申し上げます。

初めに、「小型自動車競走事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、開催収入にかかわり、インターネット投票の売上額及び全体の売上額に占める割合について、一般管理費にかかわり、オートレース公益啓発促進事業における実施内容について、施設整備費にかかわり、オートレース場周辺道路整備工事の施工箇所について等、質疑応答の後、討論へと移行し、まず、オートレース事業は、不労所得を煽るものであり、一般会計への繰り出しをしておらず、地方財政の健全化に寄与するという目的を達成しているとは言えないことから反対するとの意見。

また、オートレース事業における従業員の直接雇用や市内事業者の活用は、地域経済の活性化に繋がっている。加えて、市内の小中学校への体育用品の提供や、オートレース場周辺の道路整備の実施、さらにはギャンブル依存症への対策を講じていることは十分に評価できる。現在、施設改修などの理由により市の一般会計に繰り出しができていないが、早期に市の財政に寄与するため、創意と工夫により収益の増を果たし、オートレースファンだけでなく、川口市民の憩いの場として、市民に親しまれる施設になることを期待し、賛成するとの意見がそれぞれ述べられたる後、採決の結果、起立者多数で認定することに決しました。

次に、第4款「衛生費」第2項「清掃費」及び第3項「環境保全費」を議題といたしましたところ、資源循環対策費にかかわり、路上喫煙防止事業における決算額が前年度と比較して増加した理由について、収集業務費にかかわり、不法投棄監視業務及び不法投棄回収業務の成果について、戸塚環境センター整備事業費にかかわり、戸塚環境センター施設整備事業の実績について等、質疑応答の後、

「衛生費」第2項「清掃費」及び第3項「環境保全費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第4款「衛生費」第2項「清掃費」及び第3項「環境保全費」に係る歳入を議題といたしましたところ、環境衛生手数料にかかわり、収入未済額の詳細について等、質疑応答の後、「衛生費」第2項「清掃費」及び第3項「環境保全費」に係る歳入に対する質疑を終了いたしました。

次に、第5款「労働費」ないし第7款「商工費」を議題といたしましたところ、労働諸費にかかわり、若年者定住就労促進家賃補助金の申請件数が見込みを下回った理由及び今後の対応について、商工振興費にかかわり、消費活性化ポイント還元事業の成果について等、質疑応答の後、「労働費」ないし「商工費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第5款「労働費」ないし第7款「商工費」に係る歳入を議題といたしましたところ、質疑なく、審査を終了いたしました。

次に、第10款「教育費」を議題といたしましたところ、教育研究所費にかかわり、特別支援教育支援事業における決算額が前年度と比較して増加した理由について、高等学校総務費にかかわり、給付型奨学金の給付実績について、学校保健総務費にかかわり、自校調理の直営校の数について等、質疑応答の後、「教育費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第10款「教育費」に係る歳入を議題といたしましたところ、質疑なく、審査を終了いたしました。

次に、建設消防常任委員会にかかわる決算についてご報告申し上げます。

初めに、第8款「土木費」を議題といたしましたところ、都市計画総務費にかかわり、西川口駅前まちづくり検討委託における住民アンケートの実施予定について、公園費にかかわり、グリーンインフラ活用による効果について、都市環境整備推進費にかかわり、川口本町4丁目9番地区第一種市街地再開発事業の補助金額の内訳について等、質疑応答の後、「土木費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第8款「土木費」に係る歳入を議題といたしましたところ、土木使用料にかかわり、住宅使用料における収入未済額の詳細について等、質疑応答の後、「土木費」に係る歳入に対する質疑を終了いたしました。

次に、「川口都市計画土地地区画整理事業特別会計決算」を議題といたしましたところ、事業費にかかわり、各土地地区画整理事業の進捗率について等、質疑応答の後、採決の結果、起立者全員で認定することに決しました。

次に、第9款「消防費」を議題といたしましたところ、常備消防費にかかわり、消防指令システム・無線設備等更新事業の成果について等、質疑応答の後、「消防費」に対する質疑を終了いたしました。

次に、第9款「消防費」に係る歳入を議題といたしましたところ、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にかかわり、救急活動消耗品購入事業交付金の詳細について等、質疑応答の後、「消防費」に係る歳入に対する質疑を終了いたしました。

最後に、歳入の部、第1款「市税」ないし第13款「交通安全対策特別交付金」まで、並びに第18款「財産収入」ないし第22款「諸収入」までを議題といたしましたところ、第1款「市税」にかかわり、不納欠損額の内訳について、差押えの件数について、第18款「財産収入」のうち財産貸付収入にかかわり、収入未済額の詳細について、第22款「諸収入」のうち雑入にかかわり、滞納処分費の内訳について等、質疑応答の後、委員会は一般会計全体の討論へと移行し、まず、第2款「総務費」にかかわり、同和対策事業は、市内に同和地区はなく、広く一般行政のなかで進めるべきであること。

歳入の自衛官募集事務委託金にかかわる事業は、憲法上疑義があること。

第3款「民生費」にかかわり、赤ちゃんにっこり応援倍増ポイント事業は、住民サービスに差をつけてまでマイナンバーカードの取得促進を図ろうとしたものであること。

第8款「土木費」にかかわり、西川口駅前まちづくり検討委託料は、使い道が不明瞭のまま旧三菱UFJ銀行の土地と建物を購入し、市が委託してまちづくりを検討しようとしたものであるが、まちづくりは、地元住民が参加し検討すべきであること。都市計画街路整備事業は、9路線の残事業費が約290億円であり、税金を費やす大規模事業は見直しを行うべきであること。川口本町4丁目9番地区第一種市街地再開発事業等は、民間が行う大規模開発事業に多額の税金が使われていること。

第10款「教育費」にかかわり、学力向上支援事業は、低学年の学力調査等の実施ではなく、少人数学級の実施などで授業の質を高める必要があること。本町小学校の給食調理業務を民間委託にしたことは、継続的に安心安全な給食を提供することに逆行すること。中央図書館利用者に対して駐車券の提供を中止したことは、利用者へのサービスを後退させることから、反対するとの意見。

また、歳入については、令和5年度からクレジットカード等によるキャッシュレス納付を開始し、市税全体の収納率が98.2パーセントとなり、税の公平性、健全な財政運営のため、着実に業務を遂行し、成果をあげていること。

歳出については、第2款「総務費」にかかわり、同和対策事業については、実態的な差別は少しずつ解消に向かってきているものの、インターネット上の書き込み等、心理的な差別は未だ解消されていないことから、啓発活動にしっかり取り組んでいること。ふるさと寄附金については、体験型の返礼品のメニューもあり、寄附を通じて本市に足を運び、より興味、関心を高めていただく取り組み

をしていること。事情がある滞納者には、ファイナンシャルプランナーによる納税相談等を活用し、生活の立て直しなど細やかにサポートしていること。

第3款「民生費」にかかわり、保育士賃金補助事業を実施し、本市独自の保育士に対する支援策を講じていること。

第7款「商工費」にかかわり、ポイント還元業務委託料においては、キャッシュレス事業者を活用した地域経済の活性化策を実施する一方、キャッシュレスに馴染みのない店舗に対しても、サポート窓口を設置するなど細やかな対応をし、市内外問わず、多くの方に利用された事業であったこと。

第9款「消防費」にかかわり、消防指令システム・無線設備等更新事業において導入した映像通報システムLive119は、救急隊が到着する前に適切な応急措置等ができ、人命救助に大いに寄与していること。

第10款「教育費」にかかわり、学力向上支援事業における学力調査は、学習における児童のつまずきや課題を早い時期に把握することにより、高学年以降における学力向上や、より良い教育につながるものと言えることから、賛成するとの意見。

さらに、令和5年度は、脱コロナに向けた転換期となり、5月8日には感染症の法的位置付けが5類に引き下げられたものの、引き続き新型コロナウイルスワクチン接種事業など、市民の命と健康を守る事業が執行されたこと。物価高騰が続くなか、低所得者に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金等を支給したことや、学校給食費の保護者負担の軽減などを実施したこと。市民の悲願である中距離電車ホーム増設等調査事業や、市制施行90周年記念事業が執行され、これを更なる市政発展の契機と捉え、美術館建設事業や総合文化センター改修事業に着手したことから、賛成するとの意見。

またさらに、令和5年度一般会計全体としては、市民生活の向上、地域経済の発展、福祉や教育分野の進展に貢献していること。子育て支援の拡充、高齢者福祉の強化、インフラの整備など、住民生活を支える多くの取り組みが着実に進められており、子どもたちが安全でゆたかな環境で育つための基盤整備が進められていることから、賛成するとの意見がそれぞれ述べられたる後、採決の結果、「令和5年度川口市一般会計決算」は、起立者多数で認定することに決しました。

なお委員より、不動産売払収入にかかわる一般地等の場所、金額及び面積についての資料要求がなされ、委員会に諮りましたところ、委員全員に配付することが決定いたしましたことを付言いたします。

以上で、報告を終わります。